別記様式第33　　①

共同住宅用自動火災報知設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用　途	（　　）項　　・			
延べ面積	m^2	階　数	地上　　階　地階　　階	
住戸数	全住戸数　　戸			
住棟受信機	非蓄積式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・その他（　　）			
	P・GP型　級　回線数　／	R・GR型自火報点数　点・その他点数　点・予備点数　点		
	定格電圧	AC　　V　・　DC　　V		
	予備電源	NiCd・その他（　　）　　V　　AH		
共同住宅用受信機	非蓄積式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・その他（　　）			
	定格電圧	AC　　V　・　DC　　V		
	予備電源	NiCd・その他（　　）　　V　　AH		

中継器	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・他（　）回線	予備電源 有（V　AH）・無	設置台数　台
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・他（　）回線	予備電源 有（V　AH）・無	設置台数　台
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・他（　）回線	予備電源 有（V　AH）・無	設置台数　台
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・他（　）回線	予備電源 有（V　AH）・無	設置台数　台
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・他（　）回線	予備電源 有（V　AH）・無	設置台数　台

	機種	自	遠	種別	個数
感知器	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個
	式　型（　）			種	個

音声警報装置等	音声警報装置	L　級	個	M　級	個	S　級	個
	戸外表示器	――――――				個　数	個
	放送設備との連動等	有　・　無　　（音声切替装置　　有　・　無）					

共同住宅用自動火災報知設備　　②

試験					種別・容量等の内容	結果
外観試験	警戒区域	警戒区域の設定			――――――	
	住棟受信機 ＊共同住宅用受信機	設置場所等	設置場所			
			周囲の状況・操作性		――――――	
			設置状況		――――――	
		構造・性能			――――――	
		操作部			床面からの高さ　　m	
		予備品等			――――――	
	中継器	設置場所等				
		構造・性能			――――――	
		予備品等			――――――	
	電源	常用電源			ＡＣ　　Ｖ	
		非常電源の種別			非常電源専用受電設備・蓄電池設備	
	＊感知器	警戒状況・設置状況・構造・性能	差動式スポット型		――――――	
			定温式スポット型		――――――	
			補償式スポット型		――――――	
			熱アナログ式スポット型		――――――	
			光電式スポット型		――――――	
			光電アナログ式スポット型		――――――	
			イオン化式スポット型		――――――	
			イオン化アナログ式スポット型		――――――	
			炎感知器		――――――	
	＊音声警報装置	設置場所等			――――――	
		構造・性能			――――――	
	＊戸外表示器	設置場所			――――――	
		構造・性能			――――――	
機能試験	配線	共通線試験			――――――	
		送り配線試験	住棟受信機	試験回線1	――――――	
				試験回線2	――――――	
				試験回線3	――――――	
				試験回線4	――――――	
				試験回線5	――――――	
			共同住宅用受信機		――――――	

共同住宅用自動火災報知設備　　③

試験		項目		種別・容量等の内容	結果
機能試験	住棟受信機	火災表示試験	火災表示状況	―――――	
			保持機能	―――――	
			蓄積式の機能	―――――	
		注意表示試験	注意表示状況	―――――	
		設定表示温度試験	設定表示温度等	―――――	
		回路導通試験		―――――	
		同時作動試験	常用電源使用時	―――――	
			予備電源使用時	―――――	
		感知器作動試験	自動試験機能を有するもの	―――――	
			遠隔試験機能を有するもの	―――――	
		予備電源試験	電源自動切替機能	―――――	
			電圧	V	
		付属装置試験		―――――	
		相互作動試験	相互通話状況	―――――	
			音声警報装置鳴動状況	―――――	
	＊共同住宅用受信機	火災警報等試験	感知器作動警報	―――――	
			火災警報	―――――	
			蓄積式の機能	―――――	
		感知器作動試験	自動試験機能を有するもの	―――――	
			遠隔試験機能を有するもの	―――――	
		予備電源試験	電源自動切替機能	―――――	
	中継器	設定表示温度試験	設定表示温度等	―――――	
		回路導通試験		―――――	
		遠隔試験機能		―――――	
		予備電源試験	電源自動切替機能	―――――	
			電圧	V	
	＊感知器	作動試験		―――――	
	音声警報装置	鳴動方式試験		―――――	
		＊作動試験		―――――	
	＊戸外表示器	作動試験		―――――	
	関係者等への報知装置	作動試験		―――――	
	非常電源	非常電源試験	電源自動切替	―――――	
			その他（内蔵型以外のもの）	―――――	
備考					

備考１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
　　２　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
　　３　結果の欄には、良否を記入すること。
　　４　非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
　　５　総合操作盤が設けられているものにあっては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。
　　６　＊印のあるものは、④に住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに個数及び試験結果を記入すること。

共同住宅用自動火災報知設備　　④

警戒区域又は住戸等		共同住宅用受信機	感知器									音声警報装置	戸外表示器	結果		備考
住棟受信機の表示番号	名称		差動式スポット型	定温式スポット型	補償式スポット型	熱アナログ式スポット型	光電式スポット型	光電アナログ式スポット型	イオン化式スポット型	イオン化アナログ式スポット型	炎感知器			外観試験	機能試験	
合計																
備考																

備考１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

２　共用部分にあっては住棟受信機の表示番号、警戒区域ごとに、住戸等にあっては住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の個数を記入すること。

３　結果の欄には、住棟受信機の表示番号、警戒区域又は住戸等ごとに各欄に掲げる設備等の試験結果が全て良の場合は○、一部でも否である場合は×を記入すること。